

函館 ハリストス正教会

2020年4月 第74号



発行者：函館ハリストス正教会 長司祭列父ト児玉慎一
〒040-0054 函館市元町3-13

TEL(0138)23-7387/FAX (0138)23-7939

URL <http://orthodox-hakodate.jp>

Email frclement205@gmail.com

編集者：会報編集委員会 郵便振替 02660-5-1721

光明なる主の復活大祭

ハリストス復活！

Христос воскрес! Воистину воскрес!



Christ is Risen! Indeed He is Risen!

実に復活！

【復活大祭祈祷案内】

函館	■4月19日(日)	午前9時半から	復活大祭
		※今年は信徒会館での祝賀会を行いません。	
上磯	■5月 9日(土)	午後7時から	晩祷
	5月10日(日)	午前9時から	復活大祭／墓地祈祷

主の死と復活 ～ 新たなるいのちへ ～

「すべて主の来たり給いしは、暗黒と罪と不潔なる神と凶悪なる力の墓に死者となりて寝ぬる所の人の為なり。これ主が今この世に於いてこの人を復活再生せしめ、これをもろもろの汚穢より潔め、その光を以て照らし、その神性の天に属する衣服をこれに着せしめん為なり。」

(エジプトの聖大マカリイ)

復活大祭の聖金ロイオアンの説教で、「ハリストス復活して、生命は凱旋す」という一節があります。文字通り主の復活は私たちの世に新しいいのちをもたらされました。死はハリストスによって全く無力なものに変じられたのです。しかし、死をもって死を滅ぼされたハリストスの復活を自分の身の出来事に重ね合わせられない思いを抱いている方もあるのではないのでしょうか。

人はこの世に生まれ、与えられた生命を出来るだけ意義深く、豊かに、幸せに過ごすべきである。そうできるかどうかは私たち次第であるが、精一杯正しく生きることによって充実した人生を全うし、やがて来る死を穏やかに迎えられるだろう、と考える方は多くいます。実際巷にはそのための処世訓や道徳、宗教があふれています。しかし、それは死をいつの間にか、この世において避けがたい必然と考え、ごく自然なこととして受け入れていることに他なりません。死という事実には居場所を与え、その存在を正常なものと認めていると言っても良いかも知れません。

確かに私たちも教会で埋葬式を行い、

永眠した兄弟姉妹が安息の地に眠るように記憶し、彼らに永遠の慰めがあることを祈ります。しかし、決して死を肯定して行われているわけではありません。死は正常なものでなく異常事態であり、人の本来ではないその存在は恐るべきものだという認識が根底にあります。

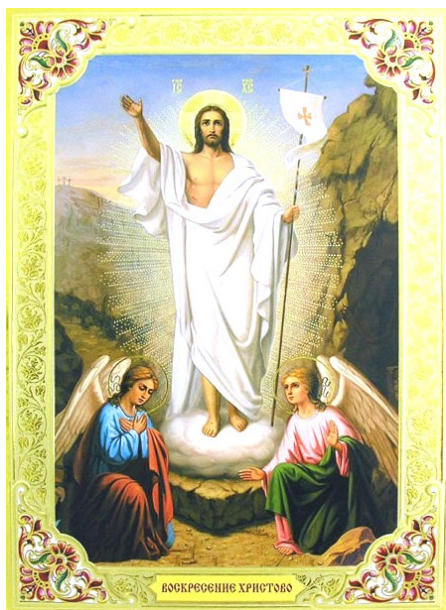
この死に打ち勝つ始まりがハリストスの死であり復活でありました。ハリストスによってこの世に真のいのちが明らかにされました。ハリストスご自身がその

いのちでした。この世の一切は健康も病も喜びや苦しみさえ新しいいのちへ向かうものとなりました。死も例外ではありません。ハリストスにあつて真の癒しに与った者は死に行くことすら新しいいのちへの道に変じたのです。これらはすべて今や神の国への入り口となりました。

この新しいいのちを自分のものとする、ハリストスとの交わりに喜びと平安を覚えその臨在を確信することは、かつて復活の主に出会った弟子たちに起きた

出来事でした。今日に生きる私たちも復活祭においてこの新しいいのちを体験します。そして私たちはこの体験を通して古きものから新しきものへ、死に敗北し暗き墓に眠る人から復活再生してハリストスの光に照らされる人へ変えられていくのです。神の愛といのちにいかにかこの世は満ち溢れているか、ハリストスにあつて私たちはいかにかこのいのちに与っているか、この確信を是非皆と共有いたしましょう。(K)

ハリストス復活！実に復活！



春季総パニヒダ行われる 3/15

3月1日(日)の赦罪の晩課から始まった大斎は今や半ばを過ぎました。平日の祈祷には少ないながらも熱心に参拝する方々があります。復活祭まであと数週間、是非参拝の機会を見つけて下さい。

3月15日(日)には春季総パニヒダが行われました。ウラジミル入間川大樹兄も久しぶりに参拝し、堂役のお手伝いをしてくれました。

3月22日(日)の主日聖体礼儀では大学へ進学するセルギイ松井勘太郎兄とマリヤ愛民姉、極東大を卒業して就職するミハイル佐藤和樹兄のモレーベンが行われました。皆函館を離れますが、帰省した折には是非参拝してもらいたいものです。

教会は新型コロナウイルスの感染予防に努めながら奉事を継続しています。教団の方針に則りながら、社会状況を注視して対応していきます。急な変更等があれば連絡網でお伝えいたします。



春季パニヒダ記念写真



春季パニヒダ



赦罪の晩課

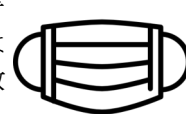


進学・就職モレーベン

新型コロナウイルス感染予防の対策について

教会では平日の大斎祈祷を含めて、教会だよりでお知らせしている日程で奉事を通常通り行っています。復活祭も予定通り行いますが、祝賀会は自粛致します。体調が良くない方は参拝を控えて下さい。

聖堂では備付の薬液で手指を消毒します。十字架やアイコン、祝福時の司祭の手への接吻は行いません。参拝中もマスクを着用して構いません。平日の聖堂公開は復活祭明けまでは休止しています。その他何かご質問があればいつでも教会にお尋ね下さい。皆でこの困難を乗り越えましょう。



【復活祭後の墓地祈禱について】

- 函館 4月26日(日) 10時 主日聖体礼儀・大パニヒダ（聖堂）
[教会墓地 13時、ロシア人墓地 13時半、立待岬 14時]
- 上磯 5月10日(日) 9時 復活祭聖体礼儀
[野崎墓地 11時]



上磯正教会だより

上磯では3月7、8日の主日祈禱と3月20日(金)には春季総パニヒダが行われました。21日(土)にはマルファ佐藤トミエ姉のご自宅でイオアン修一兄とフォマ正一郎兄のパニヒダを献じました。

信者訪問も継続中です。初めてお訪ねするご家庭が多いですが、色々なお話をお聞きして名簿の整理も進めています。



▲ダヴィド久保田雅晴兄宅



▲シメオン坂下洋孝兄宅



▲ワシリイ楠美康治兄宅



▲アルカディ佐藤智美兄宅



▲マルファ佐藤トミエ姉宅



▲クリメント田中健一兄宅



■信徒会館天井の石膏ボードが歪み、雨漏りが発覚。会館屋根外壁の補修を検討中。築15年なので塗り直しが必要と思います。



■3/17 境内南斜面前の鉄製フェンスの支柱が腐り、風で倒壊の恐れがありましたので急遽危険箇所を撤去しました。



■2/27 市文化財課と修復関係者が集まり聖堂屋根材を検討。銅板に特殊処理で緑青を発生させます。



■3/18 教会代表電話23-7387とFax回線を会館へ、23-2802は司祭館へ移設しました。電話、ケーブルTV、インターネットは全て光回線になりました。

3月の教会日誌

新型コロナウイルスの影響が大変大きく、聖堂を訪れる観光客も激減しました。それでも奉事には信徒の皆さんは熱心に通われています。平日の大斎祈禱も行われています。復活祭を例年のように迎えたいものです。

- 3/1-7 大斎初週祈禱が行われました。長い旅路の始まりです。
- 3/6(金) 信徒会館の屋根と外壁の修理見積で業者来訪。
- 3/13(金) NTTの回線切り替え工実施。信徒会館の番号は23-7387です。
- 3/16(月) 聖枝用猫柳を汐泊川周辺で採取。
- 3/17(火) 聖堂、司祭館、信徒会館の消火設備点検。
境内地南の鉄製フェンス支柱が腐り倒壊の恐れがありましたのでアキラ松原兄のご協力危険箇所が撤去されました。
- 3/18(水) NCVへの電話、インターネット、CATVの切り替え工事。
- 3/20(金) 上磯正教会春季パニヒダ。
- 3/21(土) 上磯佐藤家パニヒダ。鐘楼の大鐘のボルトが折れ補修しました。
- 3/22(日) 就職、進学する青年たちのモレーベンが行われました。

執事会報告

日時 令和2年3月15日(日) 午後1時～3時
場所 信徒会館執事会室

項 目	内 容
報告事項	・2/5(水) 文建協 (電気、自火報、被雷設備の現地調査) ・2/11(火) 聖歌隊会合 ・2/23(日) 臨時信徒総会 (聖堂保存修理事業について) ・2/24(月) 成田アキ姉パニヒダ ・3/1(日) 乾酪の主日、赦罪の晩課 (大斎初週の始まり) ・NTT回線の移動と休止、CATVによる電話、インターネット、ケーブルテレビの一元化工事と維持費について ※電話とインターネット、ケーブルテレビをNCVに統合して、通信費を節約する。月額約5千円の減となる。配線については市とも連絡を取り合い、出来る限り地下埋設管を利用する。 ・聖堂保存修理工事関係 ※教区・教団への申請手続きを行う。聖堂屋根のサンプルを確認した。 ・信徒会館屋根雨漏り ※屋根から天井への雨漏りを確認。佐藤建設に修理の見積を依頼した。
予定	・4/12(日) 聖枝祭／合同洗礼 大掃除 ・4/19(日) 復活大祭 ・4/26(日) 復活祭後墓地祈祷
協議事項	・会館外壁・屋根の修繕、司祭館車庫撤去と物置設置、フェンス修繕について ※会館外壁・屋根の修繕塗装は早急に必要と考える。見積は245万円。車庫撤去、物置設置を含めた見積も取り、次回執事会で再検討。境内地南面の鉄製フェンスは支柱が複数本腐り倒壊の危険があるため撤去する。 ・会計ソフトの導入について ※来年度から会計士への外部委託(委託料年間45万)を取りやめ、会計ソフトを導入し複数の担当で会計業務を行う。 ・復活大祭について ※奉事予定、諸準備について確認した。 ・今後の奉事と聖堂公開について ※今月末までは当面聖堂公開を見合わせる。奉事については教団の指示、社会的状況を見ながら対応する。
その他	・来月の日程 4/5(日) 上磯巡回、代式祈祷 4/12(日) 合同洗礼、聖名日モレーベン、大掃除、定例執事会 4/19(日) 復活祭 4/26(日) 墓地祈祷

婦人会より

お当番さん、宜しくお願い致します！

◎4月のお当番…リュボフ 下田節子姉、カルリスタ 高井和枝姉



函館正教会献金報告

2020/2/24～2020/3/22分

※敬称略

日付	種 類	氏 名	金 額	日付	種 類	氏 名	金 額
2/24	パニヒダ献金	*****	30,000	3/15	感謝献金	*****	5,000
2/28	会報献金	*****	5,000	3/22	感謝献金	*****	3,000
3/4	会報献金	*****	5,000	3/22	感謝献金	*****	3,000
3/15	パニヒダ献金	*****	3,000	3/22	感謝献金	*****	3,000
3/15	感謝献金	*****	5,000	3/22	感謝献金	*****	5,000
3/15	感謝献金	*****	30,000	3/25	パニヒダ献金	*****	3,000

【聖名祭献金】 *****

【降誕祭献金】 *****

【墓地献金】 *****

【復活祭献金】 *****



4月の聖名祭

聖名日が4月の方々、の聖名祭モレーベンを4月12日(日)に行ないます。該当する方は是非ご参拝下さい。

聖名日	聖 名	氏 名	聖名日	聖 名	氏 名
4/1	ダリヤ	森 幸子	4/12	エウウーラ	近藤智子
4/2	フォティナ	清宮三伽	4/13	マリヤ	薄井萌子 下田とよこ
	スヴェトラナ	山崎ひとみ			薄井克江 佐藤由紀子
4/5	ニーコン	鈴木 達	4/16	ニキタ	新田蒼空
	リディヤ	中居寿子 森 久子	4/17	イオシフ	落合良治
4/9	マトロナ	藤村春恵	4/20	アキリナ	大村陽子
4/10	ステファン	佐藤 正	4/27	レオニード	鈴木靖之
4/11	マルコ	荻原尚志 西村正弘	4/29	イリナ	中居博子 鈴木恵美子

ークリーチと紅卵のご案内ー

今年も復活祭のクリーチと紅卵を頒布します。希望者は4月5日(日)までに教会まで電話連絡か、聖堂の申込書にご記名下さい。

受け渡しは復活祭当日4月19日(日)8:45～9:15に信徒会館で行います。

■紅 卵 1パック(5個入り) 300円

■クリーチ 大2,700円 中1,900円 小1,500円



4月の奉事・行事予定

1日(水)	函館	10:00	時課・晩課・先備聖体礼儀
2日(木)	函館	16:00	晩堂大課
3日(金)	函館	10:00	時課・晩課・先備聖体礼儀
4日(土)	上磯	19:00	主日晚課 第1調
5日(日)	上磯	10:00	エジプトの聖マリヤの主日聖体礼儀 誦経：坂下兄 生神女福音祭 使徒経：エウレイ321半端 9:11-14 福音経：マルコ47端 10:32-45
	函館	10:00	主日代式祈祷 代祷：下田兄
7日(火)	函館	16:00	晩堂大課
8日(水)	函館	10:00	時課・晩課・先備聖体礼儀
9日(木)	函館	16:00	晩堂大課
10日(金)	函館	10:00	時課・晩課・先備聖体礼儀
11日(土)	函館	17:00	祭日徹夜祷 祭日調 福音経：マトフェイ83端 21:1-11,15-17
12日(日)	函館	10:00	聖枝祭聖体礼儀 誦経：下田兄 使徒経：フィリッピ247端 4:4-9 福音経：イオアン41端 12:1-18 ●聖名日モレーベン ★大祭前大掃除 ■定例執事会
16日(木)	函館	10:00	聖大ワシリイ聖体礼儀
		16:00	早課（12福音）
17日(金)	函館	15:00	晩課（眠りの聖像捧出） ※10:00から卵染め 早課（主の葬り）
18日(土)	函館	10:00	聖大スボタ聖体礼儀
19日(日)	函館	9:00	痛悔祈祷
		9:30	光明なる主の復活大祭 誦経：下田兄 使徒経：使徒行実1端 1:1-8 福音経：イオアン1端 1:1-17
25日(土)	函館	17:00	主日徹夜祷 第1調 福音経：マトフェイ116端 28:16-20
26日(日)	函館	10:00	聖使徒フォマの主日聖体礼儀 誦経：下田兄 使徒経：使徒行実14端 5:12-20 福音経：イオアン65端 20:19-31 ※復活祭後の墓地祈祷 教会墓地 13時、立待岬 14時



編集後記



すっかり境内の残雪も融け、あちこちでフクジュソウやクロッカスが咲き始めています。猫柳を川辺で探すと立派な蕾の枝は少なかったですが何とか用意出来ました。もうじき復活祭、今年は桜の開花と重なりそうです。(K)

